

阿部さんが根気よく頑張っているからに他なりません。引き続き頑張ってください！

阿部社長の公共交通への想いが評価されたんでしょね。

基地移転先の問題などあり、息の長いプロジェクトだと思いますが、処女地だからこそ理想的なレールが出来るものと期待しています。

北京でも「つまらない地下鉄ばかりを沢山作っていないで、急行運転を用いて、もっと多くの駅を作って良いサービスをすることを考えよ。」と話してきたばかりです。

提案書も拝見しました。沖縄のLRT、実現できそうですね。

阿部さんの長期の地道なご活躍の賜物と存じます。具現化に向けて、予算の獲得、既得権や反対意見との戦い・調整がこれから始まるものと思います。そのような意味で、さらにご苦労が重なるかもしれませんが、ぜひ、諦めずに前進して頂きたく心より応援させて頂きたく存じます。

阿部さんがかねてから主張されていたLRTの交通ネットワークが評価されましたね。

今回の提案が評価されたのは、LRTの利用が大きなポイントになっているように思われます。貴兄の永年の主張が、ようやく理解された事と併せ、何はともあれ、最優秀賞は立派なものです。基地の移転が前提の「跡地活用」のコンペだからこそ意味があります。日本と沖縄の発展再開に上手く繋がる事を期待しています。

注目の沖縄、基地跡地コンペ。

日本におけるLRTの推進を期待しています。

車社会の沖縄ではまだまだ道のりは長いと思いますが、沖縄に総合的な公共交通政策が実現するように私も微力ながらお手伝いしたいといつも思っています。

素晴らしいですね。沖縄はこれから発展する余地が大きい場所であることと日本の防衛施設が多く今後の変更余地が大きいため

貴社の活動する余地が大きいのではないのでしょうか。

これから実現に向けて、いろいろな障害もあるでしょうけれど、持ち前の実行力で突破されることを期待しています。

阿部様の不断のご努力を心から尊敬いたしますとともに、その結果が高く評価され、陰ながらとても嬉しく存じます。最近この業界の状況もますます厳しく、世の中の景気が良くなる傾向と聞くと余計に首をかしげたいような感じですが、そんな難しい中で阿部様のご活躍されるとこちらとしても非常に励みになります。

安倍首相の発言を併せて考えると、いよいよ阿部さんのプランニングされたLRT計画が実現性を帯びてきましたね。

これからいよいよ楽しみです。

沖縄の問題は政治的な不手際で解決が余計に難しくなっていますが、このような状況だからこそ、建設的な未来像の提案が必要だと思います。早期に本案が実現されるような環境になれば良いのですが。

このような提案が実現できる沖縄を早くみたいものです。今後の展開を期待しています。

早く実現して、理想的な、自然に優しい、また便利なシステムができあがれば良いと思います。沖縄を皮切りに各都市にも広がると良いですね！

これで沖縄のLRT計画に弾みがつけばと思います。

工学院大での講義内容も、非常に濃い提案型で私も刺激的に聞かせて頂いておりました。受講生としても大変誇らしく思います。沖縄には知人が数名しかおりませんが、公共交通機関が貧弱と聞いています。今後の実現へ向けたご活躍を応援致します。

先生の日ごろの研究活動が実を結んだ事例として嬉しく存じます。また、沖縄にとっても、LRTを核とした提案が最優秀賞となったことは、意味のあることと思います。沖縄に一日も早くLRTが導入され、日本

における鉄道再生のモデルになる日が来ることを願っています。

阿部さんの情熱が審査員の皆様に伝わったのではないかと思います。まちづくりを担当する私にとって大変嬉しく思います。是非、交通まちづくりを実現させてください。沖縄にとってまちづくり元年かもしれないですね。これからがスタートだとおっしゃっていますが、本当に、これからだと思えます。那覇市もがんばります。一緒に交通まちづくりに取り組んでいきましょう。

「沖縄の未来を拓くお手伝い」よい言葉だと思います。大人から子供まで県民の願いが実現できるといいですね。

地元のニーズを的確に汲み上げた提案が評価された点は大いに心強いものがあります。普天間基地移転をめぐる政治課題のデッドロックとは別の次元で、地域の発展の将来像が語られる契機になればと思います。

満を持しての“最優秀賞”受賞ですね。今までの地道な努力が花開くきっかけとなることを祈念申し上げます。基地跡地の活用などはLRTを核とした「新都市計画作り」には最適でしょうね。この勢いで、これからのチャンスもものにしてください。

すごいですね！ 阿部さんの研究やお仕事、専門性が高くよく分かりませんでした。改めて勉強させていただきます。

反対勢力がいないところで、注目され始めたと感じます。これが具体化するなら、いよいよですね。

新しい都市づくりが実現して、沖縄の人たちが真に幸せになって頂けることを切に期待します。

これからのインフラ、特に公共交通のあり方はまちづくり上の大きなテーマですね。環境共生や生物多様性の視点も含まれた提案となっているようですが、その先駆的な取組が評価されてとても嬉しいです。これ以降の展開に期待しています。

沖縄の人を苦しめるような話題が多い時に、基地跡地と既存市街地の再編をLRTを有力な手段としてやろうとする夢のある試

みが高く評価されたものと思います。長年続けてきた貴兄の努力が身を結んだものです。わくわくするような高揚感が沸いている事でしょう。これを契機に大きく飛躍されん事を心より祈念いたしております。

ここまで持って来られたご努力に甚深の敬意を表します。実践ビジネスモデル研究会の発表者の提案が採用されたことはわれわれの活動が空理空論ではなく、地に足の着いたものである証拠であり、ご同慶の至りです。

社名のとおり、日本のLRTをリードされるべきこと、ご本望ではないかと、拝察いたします。一方で、新潟ではBRTがまた一歩前へ進んだようで、今後も「よりよい交通へ」の動きが増えればよいかと思ひ、「ビジネス塾」にも期待申し上げております。

夢が広がりますね。

今後軌道系交通が益々重要性を増し、街づくりの中で大きな役割を担っていくことを期待しつつ、自分達ができることを少しずつでも実践していきます。先日宇都宮大学の森本教授の講演に参加し、本日阿部さんからの情報を頂戴し、軌道系を中心とした交通政策が街づくりの重要な部分であるという認識が定着していく感じが沸いてきました。

阿部さんの地道で真摯な取り組み姿勢と、計画内容の優秀さが認められたわけですね。沖縄の交通体系にとって、合理的かつ実現可能な計画として、是非とも早期の実現に結び付けられるよう願っています。

沖縄県でLRTが走るところを是非みたいと思います。

コンペ作品も拝見しました。随分ときめ細かなコンセプトに裏づけられた作品に仕上がっており、コンペの早期の実現化が待望されます。最優秀賞の強みを生かして、ぜひ実施に運んで頂き、沖縄の未来の鉄道を実現させてください。沖縄の鉄道旅行が、より近く身近にあって将来実現することが明確になって、沖縄が活性化していくことを期待しています。

プランを拝見させていただき、素晴らしいプランだと思いました。沖縄には仕事、観光と数回行きましたが、交通網が未発達で結局レンタカーを使わざるを得なくなるといふ不便さを実感しておりました。個人的にはモノレールは都市の景観に影響するし、乗降も不便だと思っております。LRTの利用はその点で優れていると思います。貨物の運送に関しても鉄道には優位性が大きいと思います。低消費エネルギー、大量高速輸送は強みかと思ひます。沖縄の交通網の再編に鉄道を使った物流、那覇港と県内各地、空港と各地などの物流に鉄道を活かすことはできませんか？

これが本当の出発です。

これを機会に基地跡地の県民ぐるみの議論が進むと良いですね。私達の案は沖縄が政令指定都市に匹敵する人口等の規模をもつことから国際都市としての自立を目指して現在の基地施設を極力活用するというコンセプトで出しました。短期作業で交通については殆ど提案しませんでしたので、入賞に留まりましたが、基地の施設活用の視点は高く評価されたと聞いています。

2/2 も会場に行かせてもらいました。なかなか活況があって記憶に残りました。

常日頃から意識していることではございますが「夢のある提案」のインパクトについて再認識いたしました。

沖縄県として鉄道構想がある中で、拠点整備&LRT整備が受賞するのは興味深いです。

この種のコンペについて、どこまで県が本気なのかというのが気がかりです。今回の提案を、実行に移すのかどうか気がかりです。アイデアだけならば、寂しいですね。普天間基地には、想像を超える、土壤汚染があるはずで、この処理に何年かかるかわかりません。大成建設にも、土壤汚染を改善する専門家がいますので、良い方向にすすめばよいと思っています。

多くの方が、貴兄の一貫した努力をきちんと見ていたことが暖かいコメントの数々からうかがい知れます。沖縄は本当に悲惨な歴史に翻弄され続けた地域で、戦時中の犠

牲者も広島・長崎を上回る数でした。昭和天皇は、マッカーサーに沖縄を譲る密約をした張本人で、最後までそのことを悩んでいたと伝えられています。覚悟を決めて、琉球プロジェクトを成功させてください。

沖縄は、中国の方はもちろん、アジア圏からの訪日外国人観光客が今後大幅に伸びる地域です。日本がアジアの中で特に弱いIMICEなどにも注目していただきありがとうございます。

化石燃料に過度に依存する交通手段は終焉を迎える時代に入ってきたように思ひます。流れはEco-friendlyな交通手段に向かっているのではないかと考えます。

沖縄でのLRTの実現が待ち遠しいです。新線としての建設は日本で始めてと思ひます。ここで成功すれば、国内各所での建設にはずみがつくのではないのでしょうか。日本でのストラスブールモデルの実現を目指して今後もご健闘いただきたく願ひします。

先の長いことではありますが実現へ向け一歩一歩進まれてください。

民間が提案した交通提案が、沖縄の都市計画に寄与できるというのは、鉄道史上でも、沖縄史上でも、とても大きい足跡だと言っても過言でないと思ひます。阿部社長の沖縄での成果を自らの励みにして、微力ながら、私も地域の発展・利便性向上に寄与できるように励みたいと考えております。

阿部社長の「LRTによる交通ネットワークの構築」への強い想いがこの受賞に繋がったものと思ひます。私もコンサルとして阿部社長様のその志に感銘を受けるとともに襟を正さなければと痛感したところです。

貴社の地道な活動が、ちゃんと評価されたことを、嬉しく思ひます。実現まではまだまだ紆余曲折あるでしょうが、是非形になることを願ひしております。

いつもメールでいただく貴社情報を見て、その取り組みに深く感銘するとともに自分も頑張らなければとの想ひを持たせていただひています。